



今年「エコで快適」をめざす

新しい年が始まりました。

今年は昨年より良い年にしたいものです。

そうとはいえず、

今年には電気料金の値上げが予定され、

さらに来年は消費税増税がありそうです。

とても気が重くなってしまいましたね。

しかしながら、気持ちを持ち直して考えて

いかなければなりません。

ここは京都人の底力を

みせる時かもしれません。

そもそも京都に住む人は

歴史の浮き沈みの中で

変化を見極め

伝統にしがみつくだけでなく

変わり身の早さが求められることを

知っている人たちの集まりです。

「しまつする」

という京都弁が存在するように

あるものを使いきり、モノを大切に

文化も根付いています。



一般的には対立する

「エコ」と「快適」を両立させて

どんな季節でも「エコで快適」に乗り切る。

生き生きと暮らす。

それが今回のテーマです。

平成二十五年

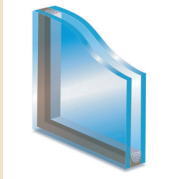
(株)石田工務店

代表取締役 石田泰久

電力需要が高まる寒い季節、昨夏に続いて各家庭での節電が求められています。底冷えの厳しい京都。部屋を効率的に暖めて「エコで快適」をめざしたいですね。

費用をあまりかけなくてできる節電対策

▶ 窓ガラスをペアガラスに



今はまっている窓ガラスのみを1枚ガラスから2枚ガラスに枠を変えない取り替えでも窓の結露は減り、断熱性能も良くなります。

▶ 内付樹脂窓



今ある窓の内側にもう一つ窓を取り付けます。窓枠は樹脂製なので結露は格段に減り、簡単な施工で断熱性能も格段に上がります。



▶ 蓄熱暖房器

金属の箱の中に耐火レンガが入っていて電気で高温になった鉄線の熱がレンガに伝わり、その箱全体が熱くなります。暖まったレンガは冷めにくく、お住まいをほんのりと暖めます。安全で空気を汚さない暖房器具です。

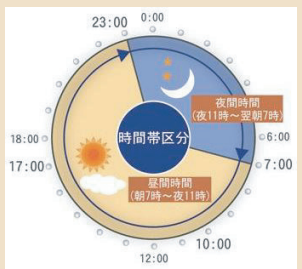


▶ エコキュート給湯器

空気を圧縮した熱でお湯をつくる給湯器です。貯湯タンクと空気を圧縮するヒートポンプのセットでお湯をつくります。一般的な給湯器に比べ1/4のエネルギー代になり大変お得な方式です。

▶ はぴeタイム電灯契約

夜中に電気を多く使う場合におすすめの電気の契約です。午後11時から朝の7時迄の電気料金は昼間の約1/3になります。その時間帯の電気を使用する蓄熱暖房器やエコキュート給湯器を取り付けている家庭では電気料金を低くおさえることができます。



寒い季節の節電対策

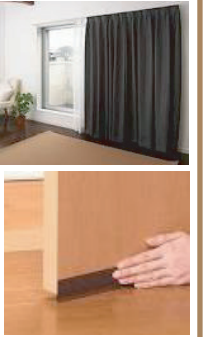
我慢は禁物、正しい知識を

寒い時期の節電では夏と違った健康面での注意点があります。冬期は「リビングと浴室」、「寝室とトイレ」など部屋ごとに温度の差が大きくなりがち。急激な寒暖差で血圧が急上昇し、心臓や脳血管にダメージを与えることもあります。正しい知識で「エコで快適」な暮らしをこころがけましょう。



家ですぐできる冬の節電対策

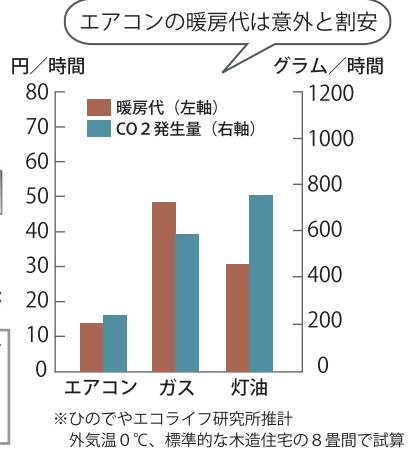
- ・暖房時にカーテンやブラインドを閉める
- ・室内の温度設定を控えめに (20℃目安)
- ・暖房の使用時間を短く (外出の30分前に消す)
- ・重ね着、ひざかけなどを活用
- ・すき間テープなどを活用してすき間風を防ぐ
- ・扇風機などを使って上部の暖気を循環させる
- ・照明器具をLEDに換える
- ・鍋料理など温かい食べ物で体感温度を上げる



総務省調査のデータによると、京都のエアコンの普及率は全国一位！(2009年調査) 京都では気温が氷点下になることは少ないので、エアコンを上手に使うと部屋を効率的に暖めることができます。



原油高の影響もあって、石油ストーブの暖房コストはエアコンの2倍を超えています。二酸化炭素発生量も増えるため環境にも良くありません。



新築やリノベーション施工時に

大切な節電対策

【断熱工事】

家の中の冷暖房された熱が外に出ていかないように、また外の寒さ暑さが家の中に伝わりにくいように断熱をします。

家の外周を取り囲む壁、床、天井に断熱材を入れます。その断熱材は熱が極めて伝わりにくい素材を使います。窓もペアガラスのLow-Eガラスにすれば窓まわりの寒さは気になりません。



【気密工事】



一般的に住宅は外部に無数の小さなすき間が空いており、空気が建物内外を移動しています。夏はすき間から冷房した空気が逃げ、外から暑い空気が入ってきます。冬は暖房した空気が逃げ、外から寒い空気が入ってきます。冷暖房時は床と天井部分の温度に大きな差が生まれ、不快になります。エコで快適な室内をつくるにはこのすき間をなくして気密を保つことが断熱以上に重要であるといえるでしょう。

イベント情報

マザーハウスのイベント情報はホームページをご覧ください。

マザーハウス石田工務店

検索

自然を大切に育みます。自然に親しむエコライフ、植物に親しむきっかけづくりにも。

京都府立植物園で学ぶ

自然観察会

植物の一年間生きていく姿を観察しつづけることで、ふだん見過ごしている身近な植物の驚くべき生命力に感動します！

申込不要 直接集合場所へお越しください。 毎回 am10:00 ~ 11:30
集合場所: 植物園北門前 (午前10時集合)

講師: 谷口 節氏 (自然観察ガイド・インタープリター/NPO 法人シニア自然大学校 認定講師)
会場: 京都府立植物園 / 受講料: 無料 (ただし植物園入園料のみ各自でご負担いただけます)

平成25年は偶数月・第一日曜日 (毎回 am10:00 ~ 11:30)

第7回 2/3(日) 冬を越し春を迎える樹木の姿

第8回 4/7(日) サクラの開花と花木の芽生え

第9回 6/2(日) アジサイなど梅雨を前にして

主催者で講師の谷口様はマザーハウス石田工務店のお施主様です

